

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2013年30週 (7月4週 7/22~7/28)
 愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
 連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

風しん・先天性風しん症候群・麻しん、手足口病、ヘルパンギーナ、腸管出血性大腸菌感染症
病原体検出情報
定点医療機関コメント
 手足口病、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、水痘、マイコプラズマ肺炎等

全数把握感染症発生状況

()内は件数。
 結核(30)、腸管出血性大腸菌感染症(6)、マラリア(1)、アメーバ赤痢(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(1)、風しん(13)、麻しん(1)
定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

風しん(図1)・先天性風しん症候群・麻しん

愛知県の2013年の風しん報告数は、7月31日現在307件(男性245名、女性62名:10歳未満10名、10歳代24名、20歳代97名、30歳代100名、40歳代52名、50歳以上24名)で、予防接種歴別にみると、接種歴なし86件、あり24件、不明197件です。

先天性風しん症候群報告数は2件、麻しん報告数は8件です。

【参考ページ】麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

麻しん患者調査事業における麻しん患者発生報告状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2013.html

風しんについて(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/index.html

風疹発生動向調査(国立感染症研究所)

<http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/diseases/rubella/rubella2013/rube13-29.pdf>

麻しんに関する特定感染症予防指針 一部改正(厚生労働省)平成25年4月1日適用

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou21/dl/241214a.pdf>

手足口病(図2)

30週の定点当たり報告数は10.58となり、警報レベル(定点当たり5.0以上)が継続しています。29週1,498人→30週1,926人です。2013年に搬入され検査が終了した25検体のうち、15検体からコクサッキーウイルスA6型、8検体からエンテロウイルス71型、1検体からコクサッキーウイルスA16型が検出されています。

【参考ページ】

手足口病警報を発令します!!(7月18日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/0000016940.html>

手足口病が流行しています。(豊橋市7月29日発表)

http://www.city.toyohashi.aichi.jp/hodou/cgi-bin/index.cgi?p=houdou_detail&id=3277

疾患別ウイルス検出情報

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

エンテロウイルス71型による手足口病に注意

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/hfmd2013.html>

ヘルパンギーナ(図3)

30週の定点当たり報告数は3.11、29週390人→30週566人です。

腸管出血性大腸菌感染症

愛知県の2013年報告数は、7月31日現在71件(O157 33件、O26 17件、O121 7件、O103 4件、O145 1件、その他型不明 9件)、うちHUS発症例は3件です。

【参考ページ】病原大腸菌

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html>

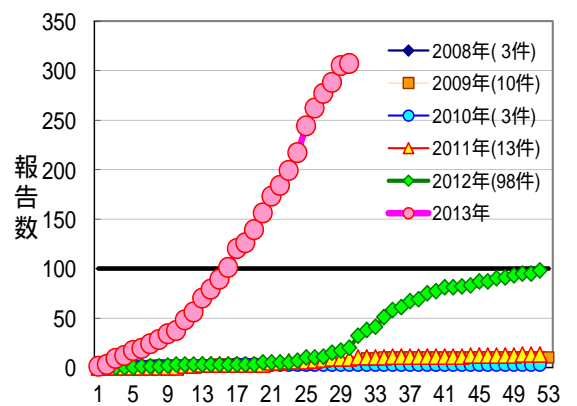


図1 風しん累積報告数 (愛知県、2008年~2013年30週、7月31日現在)

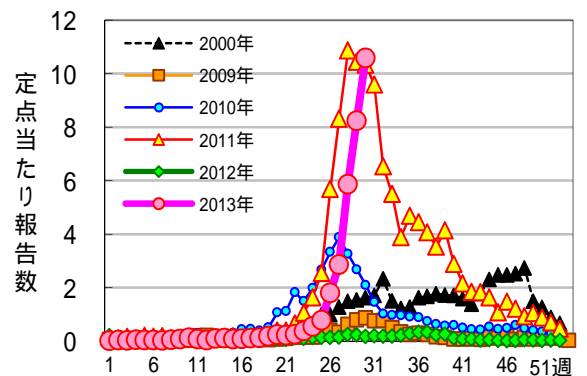


図2 手足口病

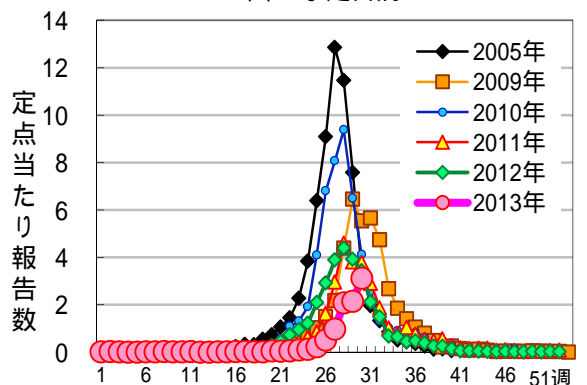


図3 ヘルパンギーナ

病原体検出情報 2013年疾患別ウイルス検出速報 (2013年7月31日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻疹・風疹
患者数	154	41	16	9	15	15	14	188	21(26)
CV-A4	-	-	1	-	-	-	-	-	-
CV-A5	-	-	4	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	15	-	-	-	-	-	-	-
CV-A8	-	-	1	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	1	-	-	-	-	-	-	-
EV-71	-	8	-	-	-	-	-	-	-
E-30	1	-	-	-	-	-	-	-	-
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	6	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	106	-
FluB	-	-	-	-	-	-	-	55	(1)
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	4
RSV	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	3(9)
Rota A	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G1	64	-	-	-	-	-	3	-	-
Rota A G3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	57	-	-	-	-	-	2	-	-
SV	4	-	-	-	-	-	1	-	-
AstV	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	11	-	-	1	-	-	-	-	(2)
Ad-3	2	-	-	1	-	-	-	-	(1)
Ad-4	-	-	-	1	1	-	-	-	-
Ad-5	-	-	-	1	1	-	-	-	-
Ad-41	11	-	-	-	-	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
HSV-2	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
検査中	21	16	10	4	5	2	-	1	7(3)
陰性	23	1	-	1	8	13	9	20	6(8)

*インフルエンザは2012/2013シーズンの検査結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名(他の略名)

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス、E: エコーウイルス、EV-71: エンテロウイルス71型、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスA(H1)2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB: B型インフルエンザウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、MeV: 麻疹ウイルス、NV: ノロウイルス、Rota A: ロタウイルス A、RSV: RSウイルス、RUBV: 風疹ウイルス、SV: サポウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 7歳男、エルシニア腸炎
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- マイコプラズマ感染症 6名
【一宮市 ささい小児科】
- ヘルパンギーナが増えてきました。
口蓋扁桃のアフタ形成が強く、手足の背側に発疹があります。
【犬山市 武内医院】
- 手足口病の流行続いています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 手足口病
ヘルパンギーナ
多発
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- アデノウイルス腸炎 1歳男
ノロウイルス腸炎 2歳男、2歳女
モルガン菌 1歳女
【江南市 河野小児科】
- 22歳男 病原大腸菌(O1)検出
手足口病、ヘルパンギーナが増えて参りました。
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- 手足口病流行続いています。
その他、目立った感染症はありませんでした。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 手足口病、ヘルパンギーナ大流行
水痘も多くみられます。
【豊明市 こども元気クリニック】
- 手足口病・アデノウイルス感染症続いています。
【春日井市 春日井市民病院】
- 手足口病、ヘルパンギーナ多数続発中
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 手足口病が依然見られます。
【春日井市 かがわこどもクリニック】
- 手足口病、ヘルパンギーナ、水痘、咽頭結膜熱、RSウイルス感染が目立ちます。
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 手足口もあいかわらず多く、ヘルパンギーナも増えてきました。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
- 4歳男 手足口病から髄膜炎合併
【半田市 半田市立半田病院】
- 手足口病が引き続き流行中です。
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- 手足口病が多いです。ヘルパンギーナも少し増えてきました。
病原大腸菌O25 陽性1名(10歳)
サルモネラ腸炎(O7) 1名(9歳)
【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

- StrepA(+) 11歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 10か月男2名 病原性大腸菌O1(+)/VT(-)
【岡崎市 にいのみ小児科】
- 10歳女 サルモネラO9
1歳男 病原大腸菌O6
1歳女 病原大腸菌O1
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- 手足口病が依然多いです。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 1歳女 病原性大腸菌O1
手足口病目立ちます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- マイコ気管支炎 3名(3歳、7歳2名)
【刈谷市 田和小児科医院】
- 手足口病多いです。
【碧南市 永井小児クリニック】
- 手足口病流行
【西尾市 山岸クリニック】
- 手足口病流行している。
アデノウイルス感染症 4歳女
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

- 10歳女 サルモネラO9
手足口病が増えてきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- 病原性大腸菌O152 2歳男
病原性大腸菌O128 1歳女
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2013年7月31日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun130506.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2013年30週報告数			2013年総計(1～30週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	17	3	3	456	130	92
豊田市				35	9	10
豊橋市	1			38	9	14
岡崎市				38	9	13
一宮	4	1	2	66	22	15
瀬戸	3			75	11	18
半田				32	12	12
春日井	2	2		53	17	3
豊川				33	8	4
津島				47	15	15
西尾				17	6	2
江南	1			36	6	13
新城				5	2	
知多	1		1	70	27	27
師勝				12	3	3
衣浦東部	1			52	17	7
合計	30	6	6	1,065	303	248

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	7歳	女	7/18	7/21	7/24	O26、VT1(+)
2	豊田市	27歳	男	7/18	7/20	7/23	O26、VT1(+)
3	岡崎市	47歳	女	-/-	7/20	7/22	O157、VT2(+) 無症状病原体保有者
4	半田	5歳	男	-/-	7/18	7/21	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
5	西尾	55歳	女	-/-	7/18	7/22	O26、VT1(+)
6	衣浦東部	6歳	男	7/10	7/11	7/22	O157、HUS発症例

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

マラリア（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	豊橋市	44歳	男	熱帯熱	南スーダン

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	61歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内

● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	岡崎市	51歳	男	無	国内

● 梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	45歳	男	無症候	不明	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	56歳	男	不明	国内
2	名古屋市	39歳	男	不明	国内
3	名古屋市	28歳	男	不明	国内
4	名古屋市	40歳	男	不明	国内
5	名古屋市	39歳	男	不明	国内
6	名古屋市	30歳	女	有	国内
7	名古屋市	24歳	男	不明	国内
8	名古屋市	29歳	男	不明	国内
9	名古屋市	18歳	女	無	国内
10	豊田市	57歳	女	不明	国内
11	豊田市	27歳	女	不明	国内
12	春日井	44歳	男	無	国内
13	春日井	48歳	男	無	国内

麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	岡崎市	1歳	女	有	国内

愛知県感染症情報

2013年30週(2013年7月22日～2013年7月28日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ定点	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。) ～ 新型インフル	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	インフルエンザによる入院患者
計	1	15	51	96	436	111	1,332	8	113	3	413	36	1	12	1	1	9	0	0
～6ヶ月		4			5	3	12		3	1	5								
～12ヶ月		3	1		46	5	102		41		31								
0歳														1	1				
1歳		7	8	7	61	15	373	4	57		109	3				2			
2歳			7	8	44	17	291		6		80	1							
3歳		1	8	9	40	25	203		6		62	6							
4歳			6	15	39	19	130	1			40	7							
5歳			8	11	28	14	103	2			33	6	1						
6歳			2	13	22	7	44				22	4							
7歳			5	12	21	1	20				10	4							
8歳			2	4	16	3	16				7	2							
9歳			2	5	12		11			1	3	2							
5歳～9歳																2			
10歳～14歳			2	7	22	2	12	1			8	1	1						
15歳～19歳					8		2						1						
20歳～				5	72		13			1	3								
20歳～29歳													1			1			
30歳～39歳													5			1			
40歳～49歳	1												2			1			
50歳～59歳													1			1			
60歳～69歳																			
70歳～													1						
70歳～79歳																			
80歳以上																1			